

日本人がなぜか間違ってしまう英語。学校で学べない英語。使える例文付！

留学生が 今日カナダで話した英語

A Handbook of Trendy English Expressions

コラム著 佐々木 / 英語監修 Maureen E Saabi

留カナ Publishing - study abroad now -

無料版



毎日使うフレーズから悪いスラングの文法的に正しい使い方まで、みんなの疑問を解説しました



「留学生が今日カナダで話した英語」

をダウンロードいただきありがとうございます。

本書は著者がワーキングホリデーでカナダに行き、学生ビザに切り替えカレッジへ通い、現地のソフトウェア会社に就職。昼は仕事、夜は大学、そして移民になるそれぞれの過程で学んでいった実践的な英語を紹介するウェブサイトからスタートしました。

ウェブサイトを見た方から「使える！」「おもしろい」「もっと教えてください」とたくさんのコメントをいただきました。

約12年に渡る英語だけの生活で身につけた英語の中で、本当に使える英語だけを紹介すればこれから私と同じようにゼロから英語を学ぶ人の役に立つのではないかという思いから本書を作成しました。

カナダに来た当時の私の英語力はほぼゼロでした。

TOEIC 420点

TOEFL 380点 (CBT換算 83点)

初めての飛行機では機内食を配る客室乗務員のおばちゃんが何を言っているのか1つも理解できませんでした。

乗務員「**ビーフとフィッシュどちらにしますか？**」

自分「**イエース**」(まったく聞き取れていないためかなり不安げに)

乗務員さんが再びゆっくりと「**ビーフ オア フィッシュ？**」と聞いてきたので「**通じてない！やばい**」となにを考えたのか今では思い出せませんが

「ノー！」

と言ってしまいました。

これにはさすがの乗務員さんも諦めたようでビーフがでできました。

さて、今の私はどうでしょうか？

TOEIC 980点

TOEFL 650点 (CBT換算 280)

まで英語のスコアがアップしています。今は仕事で困らないくらい英語が話せます。映画館でも字幕は必要ありません。自信を持って「私は英語ができます」と言えるようになりました。

しかしここまでのレベルになるにはものすごい時間、お金、努力が必要でした。それは私が英語を学ぶコツを知らなかったからです。

無駄な学び方をさんざん経験しました。その結果、効果的な英語の学び方を知っていれば、時間とお金をどんどん節約することができると分りました。

以前は文法の勉強や正しいセンテンスを覚えること、たくさんの単語を暗記することばかりしていました。

しかし一番早く英語を話せるようになるのはネイティブスピーカーが話すフレーズをマネすることだったと気付きました。

私が今まで学んできた英語をコラム形式で理解できるようにまとめたのが本書です。辞書や教科書に載っている英語とは一味違う生きた英語と共にそれにまつわる一番シンプルな例文を付けて説明しています。

たとえば、「あいつウザイ」「めんどくさい」「浮気がバレた」など英語ではなかなかパツとでてこない日常会話から、使うとあぶないスラングなども追加しました。

初級者は会話に使われない英語は最初に覚える必要はありません。難しい英語は初級者レベルでは必要ない。文法もあまり気にしない。まず英語に慣れることが大切です。

これからワーホリ、留学する人には役立つアメリカ・カナダでのトラブル話やホームステイの体験談、外国人と付き合うってこと、就職活動について、など日本にいたらなかなか経験できない「カナダ生活コラム」を追加しました。

英語を面白く勉強しながら、留学生の気持ち、外国で働くとはどんなものなのか読み物として楽しんでください。

この無料バージョンでは内容の一部を抜粋して紹介しています

これが言いたかった・日常の会話

面倒くさい

◆ I don't feel like doing it (アイ ドン フィール ライク ドゥーイン イツ)

すべての面倒くさい状況を一言で表す単語はないので代わりに「今そんな気分じゃないんだ」=「気が乗らない」を表現します。

Feel like ~ing = ~をする気分だ

★ I don't feel like going out today

今日は面倒だから外に出たくない

★ I don't feel like talking to them

彼らと話すのは面倒だから嫌だ

彼はオタクだ

◆ He is a geek ヒーズアギーク

Geek とはある特定の事についてとても興味があり、詳しい人のことを指します。

なので日本のアニメオタクという場合は Anime Geek

パソコンおたくは Computer geek

となります。

He is a geek だと、どの種類のオタクかは分からないけど、「変わっている人」という意味にもなります。

★ He is a geek?

あの人変わっているよね?

似た言葉に Nerd というのがあります。Geek よりも内向的なオタクで運動ができないまじめなダサ男というイメージです。

★ A guy sitting next to me looks like a geek.

おれの隣に座っている男がオタクっぽい。

What the hell (ワッタヘル)

◆ なんてことだ！

上品な言葉ではないですが、頻繁に日常会話で登場するフレーズです。Hell と言っても地獄という意味ではなく、何かを強調するときに使います

基本のルールは

◆ What is this? → what the hell is this?

のように what のあとに the hell を入れるだけ。

簡単ですがこれだけで、一気にスラング力がアップします。言うときは**ワツザヘル**ではなく**ザはたっぼく**言います。**ワッタヘル**。発音の詳細は特典の「発音のコツブック」をご覧ください。

意味は「これなに？」から「なんじゃこりゃ？」とくだけた感じになります。

◆ What happened? → What the hell happened?

何があった？ → 何がおきやがったんだ？

◆ What do you want? → What the hell do you want?

なにが欲しい？ → なにが欲しいんだ？

◆ What are you talking about → What the hell are you talking about

何いってるの？ → 何いってんだ？

◆ Get out of here → Get the hell out of here

どっか行け → でてけ

◆ Who is he → Who the hell is he?

彼は誰？ → この男は誰だ？

◆ Where are you going → Where the hell are you going?

どこ行くの？ → どこへ行くんだ？

Hell を fuck に変えたらさらに強くなります。意味と使い方は hell とまったく同じですが、これは人に向かっては言わないほうがいいでしょう。自分の独り言のように言っておきましょう。

◆ What is this? → What the fuck is this?

Question

会議を終わらそうとしてチームリーダーがこう言おうとしました

Let's finish the meeting

でも待てよ

Let's end the meeting

のほうがいいかな

さて上の2つの違いはなんでしょう？

Finish と End の違いをみてみましょう。

Answer

End は途中でいいから今やめるということ

Finish は全部片付けてからやめる

End は stop に置き換えることができます。

だからマラソンのゴールには End じゃなくて、Finish と書いてあるのです。

何事も途中でやめないで Finish したいですね。Let's finish!

余裕だよ。ちょー簡単

◆ It's a piece of cake (イツツァ ピーサケーキ)

a piece of cake は 一切れのケーキ。

ケーキ一切れを食べるくらい簡単なことから easy の意味で使用します。あえて easy を使わずに会話にバリエーションを増やしてみましょう。日本人はあまりこの意味を知らないので、さらりと使って友達に差をつけましょう。

★ The exam was very hard. Was't it?

試験難しかったよね？

★ No, not at all. It was a piece of cake

えー、簡単だったよ

Piece of cake はカタカナで表すと「**ピーサケーキ**」です。Piececake と of の f は弱音のため消失し、早く発音するとほとんど発音しません。詳細は特典の「発音のコツブック」をご覧ください。

Never mind

(ネバーマインド)

◆ 気にするな / 忘れて / なんでもない

★ What did you say?

えっ なんていったの？

★ Never mind

なんでもないよ

なにか失敗した人に「気にするな」って意味で「ドンマイ」と言いますね。このドンマイは英語で使うと少し意味が違うので注意が必要です。

Don't mind の mind は「構う」という意味なので、don't mind は「構わない」になります。

Do you mind if I smoke? たばこ吸って構わない？

のような使い方をします。

ネイティブスピーカーに「気にすんな、がんばれ」のつもりで Don't mind と言っても「え？何？」と聞き返されます。

日本語の「ドンマイ」を伝えたいなら「Don't worry」です。

効果的な英語力の伸ばし方

カナダに来たばかりの僕の英会話力はとても低かった。

英語で話かけられると焦り、オドオドし、相手が何を言っているか聞き取れないので、さらに焦り、アタフタしてしまう。

「これください」

「テイクアウトです」

「トイレはどこですか？」

ちょっとしたことでも頭の中でいったん日本語から英語に訳して、さらにへたなりに発音にも注意して言うため、脳をフル回転させるので血糖値が下がる感覚になる。

「エ、エ、エ エクスキューズミー」

「ア、アイ ドント ノウ」

という日本語発音丸出しの僕がどうやって英語ができるようになったのか？

カナダに来て僕が実践した英語学習方法を紹介します。

まず最初に意識したのは目的。

僕の目的は「**英語を話せるようになること**」であり、TOEIC でハイスコアを取ることではない。

すらすらと会話ができる人になるのがゴールだ。なにかの試験対策をするのでもなく、論文を書けるようになることでもない。TOEIC の点数は高いけど、会話は苦手な人では意味がない。

だから徹底的に話せるように発音、イディオム、イントネーションを中心にトレーニングをすることにした。

まず英会話に必要なのは最低限のボキャブラリー量。日常会話で使われるある程度の単語を知ってなければならず、これを覚えないことにはなにも始まらない。

僕の覚え方はこうだ。

まずノートを1冊用意する。常に持ち歩けるように大きすぎないサイズ。薄すぎるとすぐノートを書き終わってしまうので、ページ数が多いものもいい。

その自分ノートには今日知った、誰かが使っていた、聞こえてきた、自分が知らなかった単語を書く。

でもただ単語を書くだけではない。その単語を使った例文を追加して書く。

単語だけで覚えるのとつさに文章にしにくいので、フレーズにしてしまうのがポイントだ。

フレーズで覚えると決まったセンテンスしか身に付かず、応用が効かないのでは？

と思うかもしれないが、初心者はそんなこと言ってもらえない。

とにかく量稽古が必要。

たくさんの単語をフレーズでまとめて覚えてしまう。応用がどうこういうのはそれからだ。

例えば、今日誰かが

「Take care」

と言っていたが意味が分からなかったのでメモしておいた。そして後で調べてみた。

Take care は「注意する」という意味だったが、その人が使っていたのは別れ際に使う挨拶 = 「バイバイ」の意味であったことを知る。

同時に「Take care」には、I will take care of it のように「それ(仕事など)私がやっつくね」という使い方があることも知る。

覚えるときに大事なポイントは、自分がどのような時にどのフレーズを使うかだ。

ノートにメモするときは

Take care またね、私がやる

と書くのではなく

Take care またね、じゃあね
I will take care of it 私がやっつくね

と自分が言うときにどんな文章になるかを想定し一人称で書くのがポイント。

この無料バージョンでは内容の一部を抜粋して紹介しています。

びっくりした！

◆ Holy shit (ホーリー シツ)

これは shit を使った驚いたときに使うスラングで、いい意味の驚きでも悪い意味の驚きでも使えます。

★ Holy shit!, did you buy this car?

まじで？この車かったの？

★ Holy shit! I think I lost my bus pass. Damn it.

やばっ バスの定期券落としたかも

スラングは相手が嫌悪感を感じることもあるので、使う状況を確認しましょう。時と場所によりこの人は頭が悪そう、下品だと思われることもあるので、まずスラングの意味を知っておくこと。そしてネイティブがそれを使っている状況をよく観察して、自分は言うべきか言わないべきかを判断してください。

初対面でいきなり、**who the fuck are you?** 「おめー誰？」なんて言われたら気分悪いですね。

Holy shit と同じ意味で下品ではない言い方には

★ Holy cow! ホーリーカウ

★ Wow! オウ

★ Gee! ジー

★ Oh, my god! オーマイガッ

★ Gosh! ゴツシュ

★ Oh, boy! オーボーイ

などのバリエーションがあります。驚いた時にとっさにでてくる言葉って難しいので、普段から独り言を言うのがおすすめです。

そんなのオレに関係ねえ

◆ I don't give a shit

Give a shit で「気にする」という意味です。

I don't care と同じ意味ですが、care の代わりに shit に入れ替えて強調しています。

やや汚く、強い意味になるので、普段の会話では使わないほうがよいでしょう。

映画では頻繁に耳にします。

ここで Shit 系の使えるスラングを紹介します。

◆ Piece of shit

がらくた、どうでもいい物

★ You paid \$400 for this piece of shit?

こんなものに 400ドルも払ったのか？

◆ No shit!

まじかよ、本当かよ、うそだろ、まさか？、バカか？

という気持ちを表す言い方。

★ I bought the same car again.

俺、同じ車をもう1台買ったんだ

★ No shit

うそだろ？

この場合、No shit の代わりに

Are you serious?

Really?

でもいいですが、さらに驚きを強める意味でも使っています。

飯おごるよ

◆ It is on me

カナダのレストランでバイトしていたとき、ルームメイトを大增(だいます)という日本食レストランに連れて行ったことがあります。銀行口座には50ドルしかない貧乏生活をしてきたけど、日頃からご飯を作ってくれるルームメイトをワーホリの初給料でご飯に連れて行きました。たまには感謝の気持ちを表してみるといいですね。照れくさいけどいい気持ちになりました。

★ It's on me today

今日は私のおごりです

I will pay と同じことですが、It's on me のほうがよりネイティブらしさがアップします。

It's on me 直訳 → 「それは私の上ね」



ジェーン “Let’s go have a beer tonight” 「今夜一杯のみ行かない？」

タケオ “That’s a good idea” 「うん、いいね」

ジェーン “It’s on me” 「それは私の上ね」

タケオ “What’s on you???” 「上になにかがあるって？」



直訳すると意味不明だね。頭の上になにかあるわけじゃないんだね。

留カナ英語のおはなし

言いたくても言えなかった、目玉焼きの焼きかげん



デニーズのようなファミレスに行くと、付け合せの卵をどう調理するのか店員さんに聞かれます。一般的なのが目玉焼き、スクランブルエッグ、ゆで卵ですね。

目玉焼き は「**sunny side up**」 サニーサイドアップ

日本ではあまりなじみがない目玉焼きの両面焼きも一般的で「**overeasy**」 オーバーイージー。

そして半熟なんてレベルの高い注文をしたいときは「**half done please**」と言えばOK。

スクランブルエッグはそのまま「**Scramble egg**」

ゆで卵は「**Boiled egg**」

ポーチドエッグは「**poached egg**」

この Poach という単語は 卵、魚、フルーツなど崩れやすい食べものをひたひたで調理するという時に使うのですが、それ以外はまったく聞いたことがないので覚えなくていいかもしれない英語です。

留力+英語のおはなし

こんなの習ったっけ? 「So do I」の使い方が分からない

★ コーヒーください

Can I have a coffee please

★ 私も(同じのください)

Me too

「私も同じの!」と人の意見にのっかってしまう便利な「Me too」ですが、正しい言い方は「So do I」です。動詞と主語を入れ替える強調の英語です。学校で習った記憶がないのですが...

「So do I」

「So am I」

のように「So+動詞+人」の形になります。

注意が必要なのは、あなたの使う動詞は相手の使った動詞に合わせる必要があります。

友達のセリフ	あなたのセリフ	動詞の形
I am tired	so am I	現在
I went shopping	so did I	過去
She bought a car	so did I	過去

なんとなくルールが見えてきたでしょうか?

★ I like Pizza ピザが好きです

★ So do I 私も(好き)

Be 動詞の時

★ I'm sleepy 眠いなあ

★ So am I 私も(眠い)

そして否定のときにこれまたよく間違えるパターンも紹介します。

否定のときは Neither を使います。(ニーザーかナイザーと発音。どっちでも OK)

★ I could not finish my assignment

宿題終わらなかった

と言った友達に「自分も終わらなかった」とあなたが言いたい場合
Me too では間違いです。

相手が言ったセンテンスに 否定の Not などがあるときは Me too ではなく
Neither を使います。

友達 「I could not finish my assignment」 宿題終わらなかったよ
あなた 「Me neither」 私も(終わらなかった)

友達 「I don't like coffee」 コーヒー好きじゃないんだよね
あなた 「Me neither」 私も(好きじゃない)

留カナ英語のおはなし

Each と Every の使い分け

Each から始まるセンテンスの動詞は必ず単数系になります。例を見てください。

「(クラスの)みんなが本をもっている」を英語にしてみます。

◆ Each of the students have a book.

Students が複数形だからその後の動詞も have となりそうな気がしませんか？
でもこれは間違いです。

Each から始まるセンテンスの動詞は必ず単数系になります

◆ Each of the students has a book

Students が複数形でも動詞は単数の has になっています。

Every も同じで

◆ Every student has a book

と has になっています。

さらにさらにもう1点大事なのが **Every と Each の直後にくる名詞は単数形**になるということ

Each students ×

Each student ○

Every students ×

Every student ○

すでに知っている人は復習とってください。

留カナ英語のおはなし

Almost の使い方

Almost は all や just などと同じ副詞で「ほとんど」「大体」の意味です。

英語学校の先生も言っていましたが、中級レベルのクラスでも almost の使い方を間違えている人が多いそうです。

下の例文ではどちらが正解でしょうか？

A Most Japanese students study hard

B Almost Japanese students study hard.

(ほとんどの日本人の生徒は一所懸命に勉強する)

知っている人には簡単な質問ですね。正解は A です。なぜ B が間違いか？

Almost は名詞の前にはこないからです。

B のセンテンス Almost Japanese students study hard では Almost は Japanese の前にありますね。

これが間違いです。Almost は名詞の前にはこないで B のセンテンスを正しく表すには

Almost **all** Japanese students study hard. とする必要があります。

× Almost Canadian are friendly

○ Almost **all** Canadian are friendly

× Almost of us work 5 days a week

○ Almost **all** of us work 5 days a week

Almost の後は名詞がこないと覚えてください。

何でもかんでも安けりゃいいってもんじゃない

高いは expensive ですが反対はなんでしょうか？

と言われたら思い浮かぶのは cheap でしょうか。「高い」の反対は「安い」です。確かに cheap で間違いはないですが、cheap には「安い」という意味の他に **安っぽい** の意味もあります。

◆ I bought a cheap watch

安物の時計を買った

安物なんてつもりで言ったわけじゃないですけど・・・

店員さんに「もっと安いがありますか？」と聞きたいとき

Do you have cheaper one?

と言ったら

「もっと安っぽいのはありませんか？」

となりかねません。わざわざそんな事言う人はいないので店員さんも

「あ、この人はもっと値段が安い商品を探しているんだな」

と理解してくれますが、英語上級者を目指すなら覚えておきたいポイントです。

Cheap には質が下がるイメージがあるので値段だけ安いことを表すなら

Less expensive です。

◆ Do you have something less expensive?

もっと値段が安いのはありますか？

◆ Do you have less expensive cameras?

もっと値段が安いカメラはないですか？

Less expensive 覚えてください。

日本人の英語発音がダメな理由

英語には日本語よりもたくさんの発音の種類があります。日本語は発音の種類が少ない言語です。発音の種類が少ないということは脳に記録されていない音は耳から聞こえても脳が認識することができません。そのため日本人は **L と R の違いを聞き取ることができません**。脳のデータベースにない発音なので日本語では **Lead** も **Read** も同じように「リード」と言うしかなく、聞いても違いが分かりません。

→ **Boring (退屈) と Bowling (ボーリング) が同じように聞こえ**

→ **This は Jis ジスにも聞こえ**

→ **Sit も Shit も同じように言ったりします**

(これらの違いは後ほど解説します)

こんな冗談のような話を聞いたことがあります。

(アメリカのカフェで)

席が満席だったため日本人留学生が相席してもいいか座っているアメリカ人に聞きました

「May I sit here?」ここ座っていいですか？

と言ったら相手に驚かれたのです。

なぜならアメリカ人には

「May I shit here? 」ここでウンチしていい？

と聞こえたらしいです (°ロ°;) マジ？

大げさなジョークだとは思いますが、Sh と S の発音の違いが日本語にはないために起きたハプニングです。Sh と S は発音が全然違うのです。

英語には日本語では表せない発音がたくさんあります。これが無理やり英語に当てはめているカタカナの限界です。

Cool を「クール」と発音するのは間違いです

Bad を「バッド」と発音しても間違いです

また有名な Google は「グーグル」ではないのです。

日本人としてはどうしても **グ・ウ・グ・ル** とそれぞれに母音を付けて4音節で言いたくなってしまう。

でも Google の最後の **gle** グルの部分には子音しかないので「グーゴウ」のようになります。

なのでネイティブ発音をするためには当てはめるカタカナを変えなければなりません。

先ほどの Cool と Bad をネイティブに近い音にするとどうなるのか見てみましょう

Cool → **クーウ** [ku:ɪ]

Bad → **ベアード** [bæd]

どうでしょう？違和感ありますか？しかしこれがより正確な発音なのです。発音記号を見たら確認できます。クーウなんて言われたら英語に慣れていない人には Cool と聞き取ることは簡単ではないですよ。だって脳にインプットされているのは **クーウ**ではなく**クール**ですから。でもこのようにネイティブに近い発音をするためには思い切ったカタカナの当てはめ改革が必要です。

英語は文字の通りに言葉を発する言語ではありません。だから文字通りに発音しないネイティブが悪いのです。私たち日本人のせいではありません。

次にネイティブ独特の発音の仕組みが分かる母音と子音の秘密を説明します。

英語には日本語にない音がある

みなさんも耳にしたことがあるかもしれませんが コーヒーをオーダーしたらコーラがでてきたり、お会計の意味で「Bill Please」と言ったらビールがでてきたなんて話が実際にあります。

なぜでしょうか？

大きな理由の1つが日本人の英語は母音を中心にして発音するからです。母音を中心にと言われてもよくわかりません。分かりやすいようにアメリカ人と日本人が同じセンテンスを

どのように発音するのか見てみると

Where do you go? の場合

アメリカ人は WH ア D ウ Y ウ G オ?

とカタカナ以外の子音を中心に話します。それに対して

日本人は WH ア D ウ Y ウ G オ?

と子音よりもカタカナの部分の母音をメインにして発音してしまうためネイティブスピーカーにはどうしてもカタカナの母音部分が強く聞こえるのです。

お互い読んでいる文字は同じなのに聞いてみるとこんなにも違うのです。先ほども言いましたが英語は文字の通りに発音する言語ではありません。それはなぜでしょうか？

この無料バージョンでは内容の一部を抜粋して紹介しています。

- Other ? Another ? なにがどう違うの？
- 空き缶を集めて生活する人びと
- やっちまった を英語で
- During と While の違い
- 早い者勝ちな英語
- カナダのドラッグ事情
- TOEIC・TOEFL のひっかけに必ずでる問題
- As の使い方
- 嫉妬？ やきもち？ うらやましい話
- 苦手は早めにやっつけろ few の使い方
- 会社クビになった
- コーヒーをこぼして3億円ゲット
- トラブルが多い家探し
- How come の使い方をマスターしよう
- 居酒屋で使える「とりあえずそれで」を英語で
- 二日酔いを勉強する

など**本編では** 165 ページのボリュームでたくさんの英語の秘密を紹介しています。

ここまでお読みいただきましてありがとうございました。

- ・英語が好き
- ・留学を考えている
- ・転職になりそう
- ・ワーホリに行きたい
- ・海外に住みたい
- ・外国人の友達がほしい
- ・会社で英語力が必要
- ・転職、スキルアップに

などあなたが英語にかかわる理由はさまざまだと思いますが、本書が少しでも役立っていただけたらうれしく思います。

続きはこちら

http://yorutea.com/?page_id=6472